

京橋知財事務所の吉水と申します。

2014年に当事務所に入所いたしました。

大学では生物化学を学び、特許庁に入庁した後は、

半導体の実装・プロセス、リチウム二次電池、表面処理、

ガラス、セラミックス等の審査・審判に携わってまいりました。

審判部では、審判長として口頭審理に臨み、また、審決取消訴訟の指定代理人として出廷、準備書面の起案等、貴重な経験を積むことができました。

弊所では、主として、化学関係の特許出願明細書の作成、中間処理、鑑定、情報提供、異議申立や無効審判の対応等を行っております。

知財の権利化や、権利化後の保守、活用、侵害対策等について、審査・審判の経験を活かし、お客様とご一緒に考え、提案力を磨くことで、より大きな成果物が得られるように尽力してまいりたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

